

7. ローゼンスコア Rosén score 推奨グレード A

ローゼンスコアは、正中神経、尺骨神経修復後の治療成績を判定することを目的として Rosén, Lundborg らによって開発された¹⁾。ローゼンスコアは、テスト再テスト、内部一貫性、構成要素の妥当性の信頼性、妥当性は評価されている²⁾。ローゼンスコアは、全8検査から構成されており、知覚機能が4検査、運動機能が2検査、痛み・不快感が2検査の8つの検査をスコア化する。スコアは検査項目ごとに得点を算出したのち既定の数値に換算され、0から3点で評価される¹⁾。日本語版は、中田が発表し、測定機器も国内で販売されている³⁾。ローゼンスコアは、優れた評価法であるが、文献の数、質においては、強く推奨するには不十分であり、今後さらなる検証が必要である⁴⁾。

引用文献

1. Rosén B. Recovery of sensory and motor function after nerve repair. A rationale for evaluation. *J Hand Ther* 9: 315-327, 1996.
2. Rosén B, Lundborg G. A model instrument for the documentation of outcome after nerve repair. *J Hand Surg* 25A: 535-43, 2000.
3. 中田真由美編著：新知覚をみる・いかす，pp237-253，協同医書出版社，2019.
4. Fonseca MCR, Elui VMC, et al. Functional, motor, and sensory assessment instruments upon nerve repair in adult hands: systematic review of psychometric properties. *Syst Rev* 7: 175, 2018.